

➤ イフジ産業株式会社

証券コード2924

💦 株主のみなさまへ



代表取締役社長藤 井 徳 夫

株主の皆様方には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申 し上げます。

ここに、第42期(平成26年3月期)の事業の概況をご報告申し上げるにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

第42期 中間株主通信

平成25年4月1日~平成25年9月30日

■営業の概況

当第2四半期の食品業界を取り巻く環境については、円安の進行や消費税の増税が決定したことから、今後様々な商品の値上げにより消費者の生活防衛意識が強まることが予想され、依然として予断を許さない経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループにおいては、「進化」でなく「深化」をテーマに、経営の基本に立ち返り、尽力してまいりました。

売上高は、鶏卵関連事業において、販売数量が増加したこと 等により12%増加しました。

損益面につきましては、鶏卵関連事業において、購買部門が 買付け価格の適正化を図りましたが、夏の猛暑の影響や「成鶏 更新・空舎延長事業」による鶏卵の供給減により鶏卵相場が上 昇し、原料買付け単価が上昇したこと等により、営業利益が7%、 経常利益が7.9%減少いたしました。



· 売上高 5,399 _{百万円} 12.0 %増



学学利益 319_{百万円} 7.0%減



経常利益334 _{百万円}7.9 %減



四半期純利益223 _{百万円}2.1 %增

■今後の見通し

今後の食品業界は、国内大手ホテルに始まり、一部の外食産業の「誤表示・偽装表示」問題等により、食の安全・安心に注目が高まる中、消費税の増税の決定により消費者の生活防衛意識が強まり、厳しい経営環境が続くと思われます。

このような状況を踏まえ、当社グループにおきましては、以下の3つの施策をもって、「深化」を追求することによって食の安全・安心な製品提供を目指してまいります。

- 1.販売面においては、お客様が求める高付加価値商品を提案することにより拡販を行う。
- 2.購買面においては、需要と供給のアンバランス調整を行うことで、必要原料の量および価格の適正化を行う。
- 3.製造面においては、低コストオペレーションの実施のもと、 安全・安心な製品ができる製造体制の構築を行う。

株主の皆様方におかれましても、なお一層のご支援を賜りま すようお願い申し上げます。

平成25年12月

決算ハイライト

売上高/販売数量 販売数量(t) 売上高(百万円) 単体 ■連結 --単体 44.000(予) 42.348 40.575 11,179(予) 10.807 10.657 9,825(予) 9516 9.494 2012.3 2013.3 2014.3

2012.3

2013.3

2013.9

2014.3



経常利益/経常利益率



Business Outline

作業効率

割卵の手間が省け 効率的・衛生的。

品質の安定性

バラツキが少な く製品の均質化 が可能。

鶏卵相場変動に よる原料費の 不安定さの抑制。

液卵使用の メリット

凍結状態であれば 1~2年の保管が

殼付卵に比べ保管 スペース3分の1。 卵殻からの二次 汚染防止。

当社は鶏卵をあらかじめ割卵し、「液卵」「冷凍卵」へ製 造加工し、主にパンメーカーや菓子メーカー、惣菜メーカー 等に販売しております。また、茶碗蒸しベース、ゆで卵の 製造販売等も行っております。

「液卵」…鶏卵から卵殻を除いたものであり、形状が液体で あることから液卵と呼ばれております。

■液卵・冷凍卵の種類と用途

品 種	種別	殺菌の有無	生・凍結	主 な 用 途
全卵	ホール	未殺菌	生	ケーキ、シュークリーム、 パン、洋菓子、和菓子
	全卵	殺菌・未殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、玉子焼、 玉子とうふ、茶碗蒸し
	加糖全卵	殺菌	生・凍結	ケーキ、洋菓子
	調整全卵	殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、クッキー
卵黄	卵黄	殺菌・未殺菌	生	洋菓子、和菓子
	加糖卵黄	殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子
	加塩卵黄	殺菌	凍結	マヨネーズ
卵白	卵白	殺菌・未殺菌	生・凍結	練製品、洋菓子、和菓子
	製菓用卵白	殺菌・未殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子

商品ラインナップ













液卵















冷凍卵ミニパック・卵白(殺菌) PCW00

冷凍卵ミニパック・卵白(殺菌) PCW01



▶▶▶ 太陽光発電事業を始めました

平成25年2月より、当社関西・関東事業部、当社グループの日本化 工食品㈱干葉工場で太陽光発電を開始しました。

なお、発電した電力は全量電力会社に販売しております。



▶▶▶ 事業所内託児所で 仕事と育児の両立を支援

当社福岡・関西・関東事業部の事業所内に託児所を設置し、従業 員の仕事と育児の両立を支援しています。待機児童の解消が問題と



なっている中、 事業所内の託児 所に預けられる ことで、安心し て仕事に集中で きると好評です。



ニーズに応える安定供給

[位一体の供給体制

安定品質を確保

HACCPに準拠した工程管理 最新鋭設備導入

独自の購買体制を構築

需給調整機能 安定買い付け



全国配送を実現

and the state of t

クで万全の配送体制



名古屋事業部



関東事業部



全国4工場のネットワ

MINING THE PROPERTY OF THE PRO

Mannanan and Andrews of the Commence of the Co





グループ会社:日本化工食品(株) 調味料関連事業の柱として、当社 と共に成長



日本化工食品㈱千葉工場

安全・安心のために

独立系最大手の強みを活かして

食の基本インフラとも言うべき卵市場は、安定した成熟市場。 その中にあって、液卵をはじめ卵加工品市場は、食の多様化と ともに着実に広がっています。当社は、そんな液卵市場のシェ アを分け合う大手メーカーの中で唯一の独立系メーカー。系列 に縛られない自由な経営環境のもと、地域密着・顧客密着の営 業体制を確立し、着実な成長を続けてまいります。

■お客様重視のネットワーク

当社は、関東、東海、関西、北部九州という大消費地に工場 を立地しており、このお客様重視の工場立地政策も積極的な市 場開拓を可能にする大きなアドバンテージになっております。



品質管理体制

品質管理のさらなる充実を目指して、製造 工程における危害分析を行い、重要管理点 を常にモニタリングすることで、より安全 で衛生的な液卵・冷凍卵を提供できる体制 を確立しております。



温度管理体制

液卵・冷凍卵の原料となる鶏卵は入荷後8℃ 以下の冷蔵庫に保管され、割卵後の液卵は、 自動記録による温度・時間が監視可能な殺 菌機により適正に殺菌。殺菌された液卵は 急速に3℃まで冷却・充填後、温度計を搭載 した配送車でお客様までお届けしております。

さらなる安心のために

当社では、安全で高品質の液卵・冷凍卵を製造するためHACCPに準 じて、原料入荷からお客様にお届けするまでの工程をシステム管理し、 チェック体制を強化しております。このように、安全で安心な製品 を提供するため、最新鋭設備を導入し、常に衛生的・効率的に生産 できる工場を目指してまいります。



連結財務諸表

■連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	前期末 (平成25年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)		
【資産の部】				
流 動 資 産	4,093	3,651		
固 定 資 産	3,901	3,914		
有 形 固 定 資 産	3,631	3,640		
無形固定資産	15	13		
投資その他の資産	254	260		
資 産 合 計	7,995	7,566		
【負債の部】				
流 動 負 債	2,439	2,074		
固定負債	1,828	1,622		
負	4,267	3,696		
【純 資 産 の 部】				
株 主 資 本				
資 本 金	455	455		
資 本 剰 余 金	366	366		
利 益 剰 余 金	2,904	3,044		
自 己 株 式	△4	△4		
その他の包括利益累計額	4	7		
その他有価証券評価差額金	4	7		
純 資 産 合 計	3,727	3,869		
負 債 純 資 産 合 計	7,995	7,566		

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円) 当第2四半期累計期間 4,821 5,399 売 高 売 原 3,736 4,332 \vdash 侕 上 総 益 1,085 1,066 747 販売費及び一般管理費 742 利 益 343 319 営 業 収 30 23 益 営 業 外 費 用 10 9 利 益 362 334 綷 特 益 8 特 0 4 \cap 税金等調整前四半期純利益 371 334 112 法人税、住民税及び事業税 143 人 税 等 調 整 額 9 \triangle 2 四 半 期 純 利 218 223

뮥 イフジ産業株式会社

(英訳名: Ifuji Sangyo Co., Ltd.)

設立年月日 昭和47年10月3日 資 本 金 4億5,585万円 本社所在地 T811-2312

福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1 TEL 092-938-4561 (代)

従業員数 92名 (臨時従業員は除く。)

事 業 部 福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1 福岡事業部

TEL 092-938-4561

関西事業部 京都府綴喜郡井手町大字井手小字合藪3-1

TEL 0774-99-4801 愛知県安城市二本木新町1-8-7 名古屋事業部

TEL 0566-72-1611

関東事業部 茨城県水戸市酒門町4476-17 TEL 029-248-2311

グループ会社 日本化工食品株式会社

株式会社春日ビル

代表取締役社長 彸 藤 徳 藤 井 宗 専務取締役 常務取締役 池 \blacksquare 賢次郎 坂 勇 取 締 役 本 原 敬 取 締 役 見 文 取 締 役 島 正 郎 髙 宮 哲 監査役(常勤) 監 杳 役 近 藤 隆 志 浩 監 杳 役 洒



◆ホームページのご案内

決算の詳しい情報は当社ホーム ページでご覧いただけ ます。またイフジ産業 がわかる動画も配信し ています。ぜひご覧く ださい。

http://www.ifuji.co.jp ▲動画TOP画面

株式の状況(平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数 発行済株式の総数 株主数

16,792,000株 8,345,370株 4,496名

所有者別分布状況

	10年3月	11年3月	12年3月	13年3月	13年9月
	千株	千株	千株	千株	千株
■金融機関	540	533	528	528	789
■個人	4,644	4,571	4,549	4,492	6,815
■ 外国法人・外国人	1	20	13	42	11
■ その他法人	379	439	474	502	731

		0.0	0.01		
10年3月	9.7	83.5	6.8		
		0.4			
11年3月	9.6	82.2	7.9		
		0.2-			
12年3月	9.5	81.8	8.5		
		0.7			
13年3月	9.5	80.7	9.0		
		0.1			
13年9月	9.5	81.7	8.8	(%)	

[※]平成25年5月13日の取締役会決議により、平成25年7月1日付で1株を1.5株に株式分割いたしました。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを 実施いたします。お手数ではございますが、 アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

http://www.e-kabunushi.com アクセスコード 2924

いいかぶ

検索

kabu@wim.ipへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元にで回答いただ 到着してから約2ヶ月間です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについて の詳細 http://www.a2media.co.jp) ※ご回答内容は統計資料としてのみ **グリサーチ**。 使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはあり

●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

株主ご優待について

贈 呈 基 準 毎年9月30日、3月31日現在の株主

様に対し、全国たまご商業協同組合 が発行する「たまごギフト券」を年2 回、以下の基準により贈呈いたします。 株式数100株以上1,000株未満

一律300円(100円券×3枚) 株式数1,000株以上

一律1,200円(100円券×12枚)

全国の主な百貨店およびスーパー等 で卵の購入の際に利用できます。

発行日から5年

利用方法

全国の主な百貨店およびスーパー等 (詳しくは同封する書類に記載)



株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで 定時株主総会 毎年6月下旬

淮 Н

定時株主総会 毎年3月31日 期末配当中間配当 毎年3月31日 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先

T168-0063

(電話照会先)

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および

公告掲載方法

全国各支店で行っております。 電子公告により当社ホームページ(http://www. ifuji.co.jp/)に掲載いたします。ただし、やむを得な い事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別 口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。